



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第47号(2009年2月2日)



中東のホテル建設

ブルジュ・アル・アラブやアトランティスなど、豪華なことで有名な中東のホテルですが、現在中東において建設中となっているホテルはどの位あるかご存知ですか？

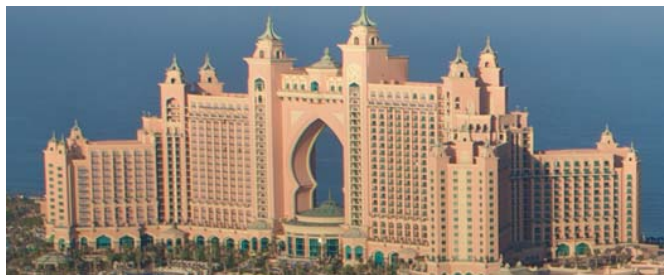
先日、米国専門機関から発表されたデータによれば、現在建設中、また計画中のホテルは、なんと556件に上るそうです。そのうちドバイでのプロジェクトが155件あるそうで、部屋数にすると57,000室以上になるとのことです。このホテルは、ビジネスや観光を目的とした海外からの渡航者が押し寄せることを想定して計画されてきました。

しかし、今回の世界的な金融危機によって、直近では建設が止まってしまうプロジェクトも出てきており、現地でも問題になっているようです。今後、これらのプロジェクトの行方に注目です。

(グッド・バイ)



ブルジュ・アル・アラブ



アトランティス

(Jumeirah, The Palm)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



好調なヘルスケア関連

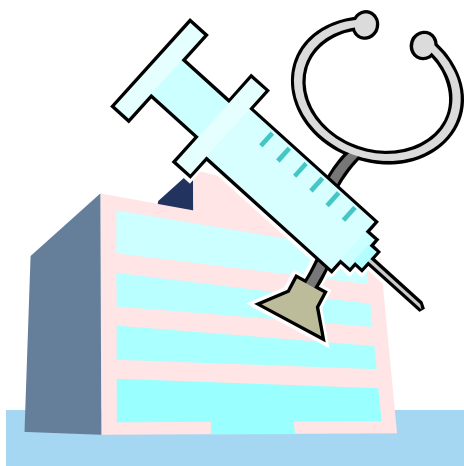
GCC(湾岸協力会議)諸国のヘルスケア関連業界は引き続き堅調のようです。

現在GCC諸国において建設中の病院やヘルスケア関連施設の建設費用の総額は約140億ドルにも達しています。同地域の不動産業界は景気後退の影響に苦しんでおりますが、ヘルスケア業界にいたってはその影響はほとんどなく、現在のところ工事の中止や延期は一件もないようです。GCC諸国は基礎インフラの整備を積極的に進めており、ヘルスケアは彼らの長期戦略において最重要投資分野の一つに位置付けられているためです。例えば、現在サウジアラビアでは、約4億ドルのキングサウド大学医療センタープロジェクトをはじめ大小計83件、総額約66億ドルものヘルスケア関連プロジェクトが進められています。

また、それ以外の国においても、UAEでは総額約29億ドル、カタールでは総額約28億ドルなど、サウジアラビアと同様に複数の大規模プロジェクトが進められていますし、クウェートにおいては約12億ドル、バーレーンにおいても約1.3億ドルのヘルスケア関連施設が現在建設されています。

GCC諸国においては今後も人口の増加が予想されています。政府は今後もヘルスケア関連への投資を継続し、地域の医療水準の向上を図っていく方針です。

(ミドル・イーストウッド)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



よくわかる中東情勢④

ハマスを排除した内閣が成立したこと、及びガザ地区の事態が西岸にまで波及することを懸念するイスラエルは再び和平プロセス進展に尽力を始め、イスラエル・パレスチナ間の首脳会談が定期的開催されるようになりました。そして双方の対話は活発化し、イスラエルに収監されていたパレスチナ囚人の釈放等が実現しました。ガザ地区及びイスラエル南部での攻撃の応酬による民間人の殺傷、入植地問題等がしばしば和平プロセスの進展を阻害しながらも、イスラエル・パレスチナ双方は交渉を継続しました。

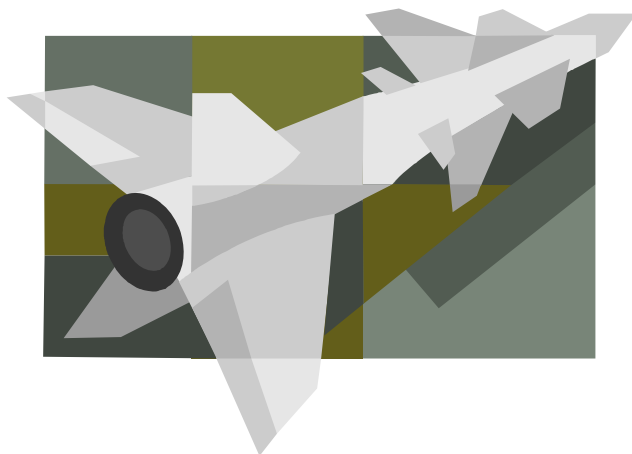
しかし、その後もイスラエルとパレスチナの対立は続き、2008年に入るとハマスによるイスラエルへのロケット弾攻撃、それに対するイスラエルによるガザ地区への報復攻撃が活発化し始めます。

2008年3月、イスラエル軍によるガザ地区への地上部隊侵攻が本格化し、多くの犠牲者が出ました。

2008年6月にはエジプトの仲介によりハマスとイスラエルの間で6ヶ月間の停戦が成立しますが、2008年12月19日にこの停戦が期限切れを迎えるとハマスは停戦を延長しない立場を表明。

以降、ハマスがイスラエルに向けてロケット弾を発射する一方、イスラエルはガザ地区に空爆を行うなど、双方の対立が再び激化し始めました。

(ミドル・イーストウッド)



出所：外務省

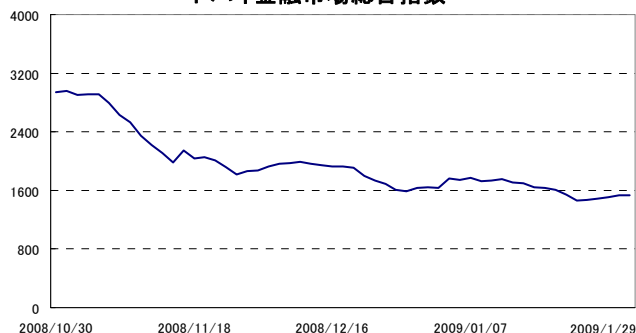


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

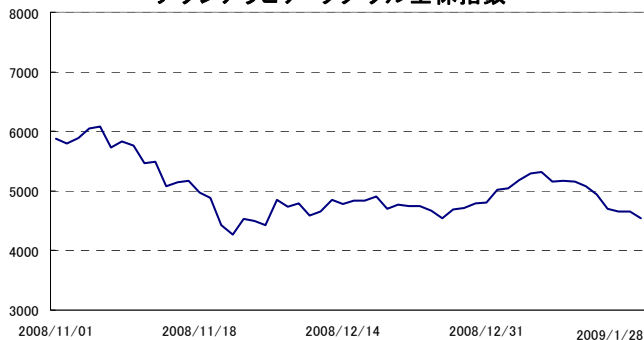


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

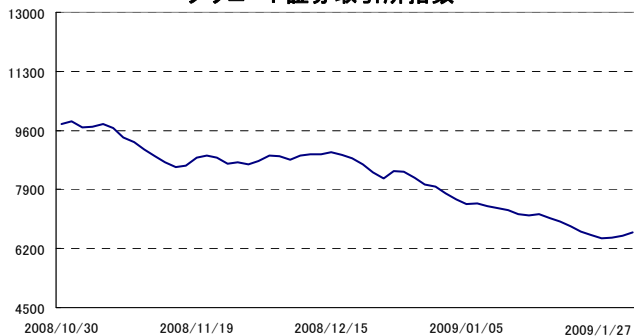
ドバイ金融市場総合指数



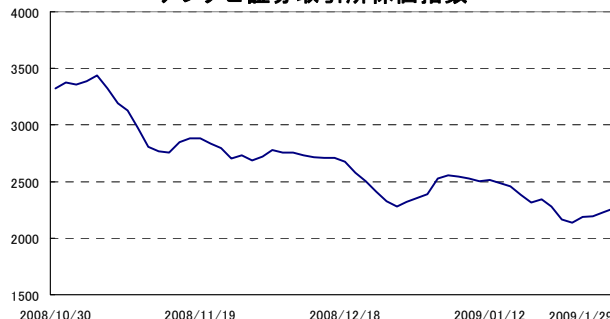
サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



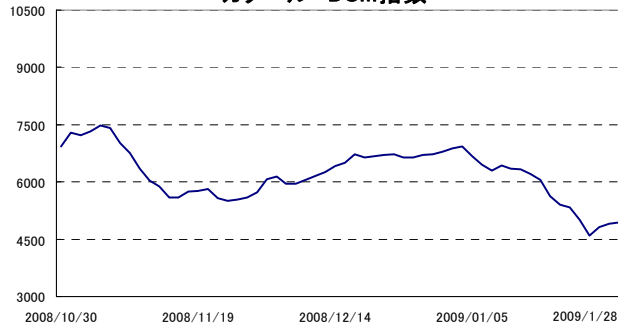
アブダビ証券取引所株価指数



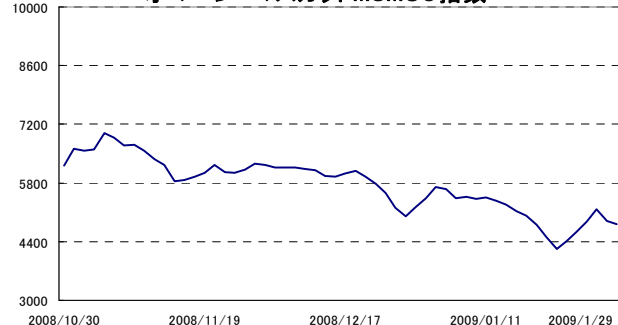
バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。